

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	・部屋数も多く、あおぞら・しえると分かれたため適切である ・足りない時もある
	2	職員の配置数は適切であるか	3	4	0	・死角が多いため、少ないと感じるときもある ・排泄介助の際、同性介助が基本のため男性スタッフが少なく感じる
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	3	・玄関に段差があり、窓ガラスも多いため適切でない箇所も見受けられる ・玄関の段差に関してはオープンデッキもある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	0	・なるべく当日の振り返りをしている。 ・ケース会議等でのモニタリングを行い、6ヶ月に1回の見直しをしている。 ・研修や振り返りをしているが、理解度は低いと思う。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	・アンケート調査を年度毎に実施し、改善につなげている ・集計後にスタッフ会議で話をする。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3	0	・法人ホームページにて公開しています。 ・知らないこともあるので、今後理解していきたいと思う。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	・第三者の外部評価を行っているか把握をしていない。 ・第三者会議等はないのでしていない。 ・把握していない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	・研修は自由参加もあるが、全職員に周知され参加を促されている。 ・半田市主催の研修を中心に行っている
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	・面談にてアセスメントを取り、計画を作成する。 ・フェイスシートや面談を行う中でアセスメントを行い、その後モニタリングを作成した上で分析しサービス計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	・行動指示等のスケールを行う。 ・年に1度以上はアセスメントシートを用いてアセスメントを行っている。

適切な支援の提供

11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日常のデイリーは各担当が作成しているが、それを全員で共有している。 ・事業所内で会議を行い、チームで決めている。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域に沿って、それぞれの企画を立てている。 ・スタッフ間で活動の意見交換をしている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと設定をして考えて活動計画を立てている ・長期休暇の前後には会議を行い、支援の方向性を確認している。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画に基づいて支援が行われていると思う ・子ども1人1人の様子をチーム間で共有し、適宜組み合わせた計画を作成している。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・終了後に振り返りを行い、朝にその日の活動の確認をしている。 ・必ず打ち合わせを行い、確認しあっている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを必ず行っている。 ・送迎後のため時間が確保できない場合は次の日の朝に振り返りを行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGを使い記録している。 ・HUGのサービス提供記録に記載し検証している ・ノートを作り、改善に繋げていきたい。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に行っている。 ・定期的にモニタリングを行い、児発管を中心に見直しを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域を網羅した活動計画を立てている。 ・5領域に沿って基本活動を組み合わせている。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長・児発管が参加し、必要に応じて担当も参加している。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている学校と行えていない学校があり、改善が必要である。 ・送迎時の対応やトラブル発生時の連絡についても前年度に比べ、連絡を適切に行う機会がある。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れをしていない。 ・医療機関との連絡体制については詳しく把握出来ていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生の為、学校等には情報の共有は少している。 ・今後はサポートブックについても充実させていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先方から依頼があった時のみ提供している。 ・情報を提供し、連携していると認識している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連携して研修等を行う。 ・専門機関と連携していると思う。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・おでかけ等で時々交流が出来るがほとんど行っていない。 ・しえる単独での交流はまだない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内で子ども部会の役員になっている。 ・担当者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時やHUGで伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を行っているが、実践はまだまだである。 ・ペアレントトレーニングを行うだけのスキルをスタッフが持ち合わせていない。
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・電話・メール・面談等で行っている。 ・主に児発管・施設長が話を聞き、相談に応じている。
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・12月に茶話会を開催予定である。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長が対応し、対応しきれない場合は本部に確認を取っている。 ・苦情があった場合は、スタッフ全員に周知し、改善に努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月おたよりを発行している。 ・月に1度のお便り発行と、質問があった際随時対応している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵付きの書庫で管理している。 ・施設内にスタッフがいない際は鍵を閉めることを徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・文書等、わからないことがある場合の質問・連絡には即時に対応している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・バザー等、あおぞらと一緒にしている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルがあるが、周知されていない。 ・事務所内に貼りだしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月行っている。 ・火災・地震の避難訓練を月ごとに実施し雨等で出来ない際はテレビ(動画)等で学んでいる。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず年一回虐待防止研修を全員で受けている。 ・虐待防止研修後に事例を出して話し合う場も設けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者には契約時、説明をし、手を繋ぐ等の身体拘束に当たる行為があった場合は時間・理由をリストに記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・確認はしている。 ・当日の朝、利用される児童の「アレルギー」を確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・作成し、必要がある場合は共有している。 ・振り返りの際、ヒヤリハットの内容も振り返り共有している。